

# 入野小学校 校長室だより

2015. 2. 20(金) No. 39 文責：芝

## それでも避難は必要か？

この写真は、先週行った地震・津波避難訓練の様子です。今回は「1秒でも早く」ではなく、「普通に歩く速さ・安全に気をつけながら」で行いました。



HPのフォトルームでも、この避難訓練を「最悪想定でも津波は来ない入野小だけど、念のために一度避難し、安全を確認します」と、ご紹介しました。

私は町外から招いた防災関係の講師の方から、「入野小は最悪想定でも津波は来ないのだから、避難する必要はないのでは？」と投げかけられて大いに迷った時期があります。

大きな地震が起きたとしたら、家屋や塀が壊れて道路を塞いでいるかもしれません。電柱が倒れて電線が道路まで垂れ下がっているかもしれませんし、津波を避けようと車がたくさん走って来るかもしれません。そんなリスクを考えると、避難するより『最悪想定でも津波は来ない入野小学校・避難場所にもなっている入野小学校』から動かない方がいいのではないか、と…。今でも迷いは消えていません。そんな中で、色々考えた結果、「一度は更に高い場所に避難する」

という原則に戻りました。最悪想定でも津波は来ませんが、“想定外だった”は許されません。『津波は来ない』を前提に、『想定外』に備えて「普通に歩く速さ・安全に気をつけながら」更に高い場所に避難し、情報を確認してから学校に戻るようにする、それを基本的に考えているところです。ご意見下さい。

## “校長室だより”の方が…

この頃、2本の長縄を使っての縄跳び（ダブルダッチ）に挑戦している低学年の女子がいます。これもHPで「入るのだって、跳ぶのだって、出るのだって難しい」とご紹介したように、なかなか思うようにいかないようです。でも、頑張っています。そんな姿を写真に撮ろうとすると、そのメンバーから、

「“校長室だより”に出るが？」

という質問が…。

「“校長室だより”かHPか、どっちかにね。」

と、答えると、

「“校長室だより”の方がええ！」

という反応。そうか、“校長室だより”は低学年の子どもたちも意識してくれているんだ…と、嬉しくて、ちょっと誰かに自慢したい気持ちになりました。（自慢話で申し訳ない）



このダブルダッチ、今日の昼休みには6年生2人が回す役を受け持ちました。さすがに力が強くてロープがスムーズに回ります。今日はかなり上達したのではないのでしょうか。